

図書館職員 調査票

令和2年8月27日(木)に、第1回松本市中央図書館あり方検討委員会を開催しました。その中で、次回以降(第2回は9月24日(木))の話し合いを進めるうえで、多くの委員から次のような発言がありました。

- ・もう少し図書館職員のみなさんが考えていることを知りたい。
- ・図書館職員のみなさんは図書館をどうしていきたいと思っているのか。
- ・職員ワークショップの結果をさらに深めるとよいのではないか。

それらを聞いたうえで、ともに図書館のあり方について考えていきたいというものでした。

そこで、図書館職員調査を実施しますので、下記についてお答えください。

1 図書館にとって一番大事なものは

職員ワークショップまとめの別添資料1「(1)図書館に求められる役割と機能(x, y, z列)」の中から、自分がこれだと思う1位と2位を選んでください。(※すぐ左側の記号を記入)

順位	記号	順位	記号
1位		2位	

例) x26

2 図書館にとって一番大事なサービスとは

職員ワークショップまとめの別添資料2「(2)図書館の機能を生かすサービス(a~h列)」の中から、自分がこれだと思う1位~3位を選んでください。(※すぐ左側の記号を記入)

順位	記号	順位	記号	順位	記号
1位		2位		3位	

例) g11

3 松本市の「強み」と「弱み」は、何だと考えますか？

強み	
弱み	

4 松本市図書館の「強み」と「弱み」は、何だと考えますか？

強み	
弱み	

5 知っている図書館の中での先進事例、あるいはいいなと思う図書館、その理由は？

図書館名	
理由	

集計結果

集計日：2020年9月17日

様式Ver.	1
様式ID	00614
様式名	図書館職員 調査票
集計期間	
回答数	53

※ 1位、2位、3位のそれぞれ、多い数値1番目、2番目に色づけした。

単純集計項目	1 1位、2位																												
回答	■ 知る・学びを支える ■ X1 X2 X3 X4 X5 X6 X7 X8 X9 X10 X11 X12 X13 X14 X15 X16 X17 X18 X19 X20 X21 X22 X23 X24 X25 X26 X27																												
回答数(1位)	1	8	2	10	-	1	2	-	-	4	-	-	1	2	-	1	1	3	-	-	1	-	-	-	1	-	2		
回答数(2位)	1	1	-	2	-	1	1	1	1	1	-	3	1	1	-	1	2	4	-	-	-	-	-	-	3	2			
回答	■ 課題解決の支援 ■ Y1 Y2 Y3 Y4 Y5 Y6 Y7 Y8 Y9 Y10 Y11 Y12 ■ 誰でも、みんなの ■ Y13 Y14 Y15 Y16 Y17 Y18 Y19 Y20 Y21 Y22 Y23 Y24 Y25 Y26 Y27 Y28																												
回答数(1位)	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	-	-	1	-	-	-	2	-	1
回答数(2位)	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	1	1	-	-	2	1	1	-	2	-	-	-	1
回答	■ 交流の場 ■ Z1 Z2 Z3 Z4 Z5 Z6 Z7 Z8 Z9 Z10 Z11 ■ 居場所 ■ Z12 Z13 Z14 Z15 Z16 Z17																												
回答数(1位)	-	1	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
回答数(2位)	-	-	2	-	-	1	-	-	-	-	-	2	-	-	5	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

単純集計項目	2 1位、2位、3位																																
回答	■ 資料の充実 ■ a1 a2 a3 a4 a5 a6 a7 a8 a9 a10 a11 a12 a13 a14 ■ レファレンスの充実 ■ b1 b2 b3 b4 b5 b6 b7 b8 b9 b10 b11 b12 b13																																
回答数(1位)	1	9	1	2	6	-	-	1	4	1	1	-	-	1	-	-	1	2	-	1	1	-	1	1	-	1	1	-	-	1	-		
回答数(2位)	1	1	-	2	3	2	-	-	3	-	-	-	2	1	-	-	1	1	-	1	1	-	2	-	-	2	-	-	2	-	-		
回答数(3位)	1	2	1	1	2	-	1	2	2	-	-	2	-	1	-	-	-	2	2	1	1	1	-	1	-	-	-	-	-	1	-		
回答	■ ICT化の推進 ■ c1 c2 c3 c4 c5 c6 c7 c8 c9 c10 ■ 多様なサービスの充実 ■ d1 d2 d3 d4 d5 d6 d7 d8 d9 d10 d11 d12 d13 d14 d15 d16 d17																																
回答数(1位)	-	2	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-		
回答数(2位)	-	1	1	1	1	-	-	1	1	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	1	-	-	-	1	-		
回答数(3位)	-	2	1	-	3	1	-	-	-	1	1	-	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
回答	■ 多様なサービスの充実 ■ e1 e2 e3 e4 e5 e6 e7 e8 e9 e10 e11 e12 e13 e14 e15 e16 e17 ■ 市長や施設長との連携 ■ f1 f2 f3 f4 f5 f6 f7 f8 f9 f10																																
回答数(1位)	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
回答数(2位)	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-		
回答数(3位)	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	1	-	
回答	■ 開館時間の見直し ■ f11 f12 f13 f14 ■ 広報活動・情報発信の推進 ■ g1 g2 g3 g4 g5 g6 g7 g8 g9 g10 g11 g12 g13																																
回答数(1位)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
回答数(2位)	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-		
回答数(3位)	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
回答	■ 職員の資質向上 ■ h1 h2 h3 h4 h5 h6 h7 h8 h9 h10 h11 h12 h13 h14 h15 h16 h17 h18																																
回答数(1位)	-	-	-	1	-	-	1	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
回答数(2位)	-	-	-	-	-	1	-	3	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
回答数(3位)	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		

職員調査 申込集計 1 図書館にとって一番大事なもの

(1) 図書館に求められる役割と機能

知る・学びを支える	1位		2位		課題解決の支援		1位		2位		交流の場		1位		2位	
	1位	2位	1位	2位	1位	2位	1位	2位	1位	2位	1位	2位	1位	2位	1位	2位
x1 地域の知の拠点	8	1	y1 課題解決型図書館	-	-	z1 子どもと本をつなぐ	1	-								
x2 知の拠点	2	-	y2 暮らしの問題を解決	-	-	z2 本と人との出会いの場	1	2								
x3 地域を支える情報拠点	10	2	y3 趣味、興味のあることを深める、楽しむ、学ぶのお手伝い	1	1	z3 地域の交流の場	-	-								
x4 住民の知る自由の保障	-	-	y4 暮らしに役立つ 仕事に役立つ	-	1	z4 他市、他館との連携・交流	-	-								
x5 昔から受け継がれているものを次の世代へとつなぐ場所	1	1	y5 レファレンスの充実	-	-	z5 生きがいづくり(老若男女)の場	1	1								
x6 多様な蔵書がある場所 120万冊	2	1	y6 様々なニーズに対応できる	-	-	z6 本を読むだけでなく様々なコミュニケーションの場(拠点)となる場所	-	-								
x7 貴重な資料にふれる	-	1	y7 情報提供の場(求めに応じた)	1	-	z7 人とのつながりを広げる場(講座、ワークショップでもなく)	-	-								
x8 専門的分野のもの、勉強できる場所	-	1	y8 市民の情報活用能力の向上(情報リテラシー教育)	-	-	z8 あたたかみがある交流の場	-	-								
x9 多くの蔵書で「市民の知りたい」に対応	4	1	y9 学習支援	-	-	z9 社会から孤立する人の交流の場にする	-	-								
x10 あらゆる手段で情報を得られる場所	-	1	y10 役に立つ情報がきちんと提供できる	-	-	z10 複合施設との連携による交流	-	-								
x11 情報を誰もが共有できる場所	-	-	y11 より専門的な知識を提供	-	-	z11 知の交流拠点	-	2								
x12 個人の知的好奇心を満たす、伸ばす	1	3	y12 情報化の推進	-	-											
x13 利用者の求める情報や資料が提供できる	2	1	誰でも みんなの		居場所											
x14 誰もが利用できる情報の宝庫	2	1	y13 すべての年齢層のニーズに対応した図書館	-	3	z12 滞在型図書館	-	-								
x15 知の交流拠点	-	-	y14 言語や身体的に不自由な人にも対応できる図書館	-	1	z13 居場所としての図書館(地域の、市民の)	-	5								
x16 目指す資料の入手が容易で居心地の良い場所	1	1	y15 ユニバーサルデザイン、バリアフリー	1	1	z14 いつでも誰でも居心地の良い場所	-	-								
x17 資料の収集、保存	1	2	y16 入りやすい雰囲気、特に目的がなくてもふらっと立ち寄れる	-	-	z15 居心地の良い	-	-								
x18 読みたい本が読める場所	3	4	y17 本にあまり興味がない人にもアプローチ(子連れ一親がつまんないなど)	-	-	z16 何度でも来くなる図書館	-	2								
x19 地域に関する資料の提供	-	-	y18 色々な人が使いたい、居たいと思う場所	1	2	z17 長く居ても安心していただける	-	-								
x20 あらゆる情報や検索ツール等、幅広く専門的な情報	-	-	y19 利用者の視点にたった図書館	-	1											
x21 資料(紙媒体、デジタル媒体等を含む)の提供	1	-	y20 フリーな時間ができた時、「あっ、図書館に行きたい」と思ってもらえる	-	1											
x22 本・新聞・インターネット・データベース等からの情報で知的活動を支える	-	-	y21 地域の方や障がい者でも利用しやすい施設	-	-											
x23 資料収集(専門的)	-	-	y22 子どもから大人まで気軽に	1	2											
x24 地域大学との連携による資料収集	-	-	y23 新たに求められるニーズに対応	-	-											
x25 若い人も年を召した方も求めているもの(情報、資料)を提供できる場所	1	-	y24 子ども、子ども連れが遠慮せず楽しく我慢せず使える図書館	-	-											
x26 本との出会いの場	-	3	y25 より多くの市民が利用	-	-											
x27 生涯学習の場	2	2	y26 誰でもいつでも資料を見たり借りたりできる施設	2	-											
			y27 無料	-	-											
			y28 生活を豊かにする場	1	1											

職員調査 申込集計 2 図書館にとって一番大事なサービス

(2) 図書館の機能を生かすサービス

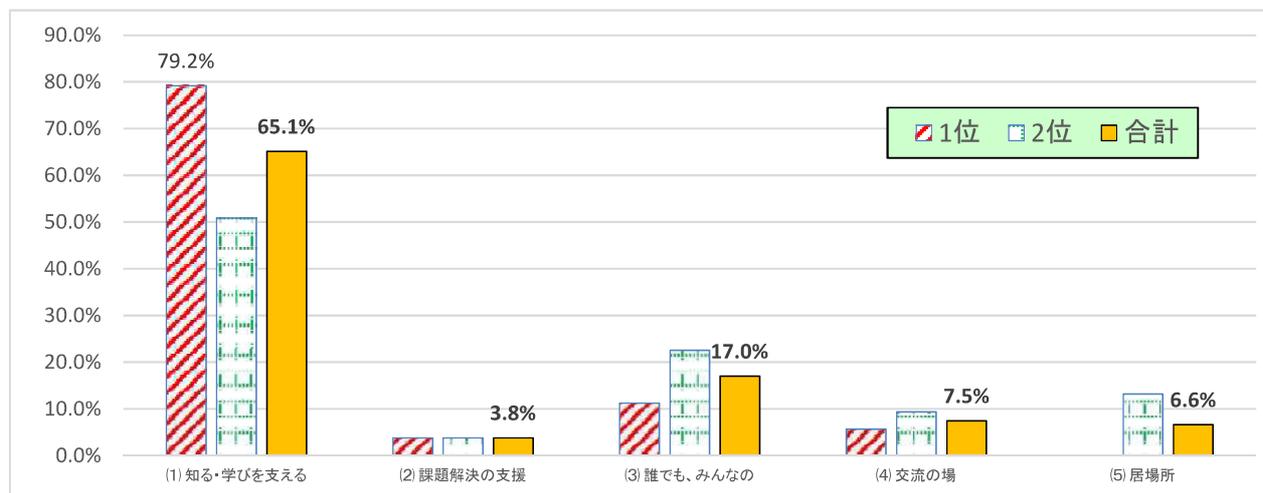
資料の充実				レファレンスの充実				ICT化の推進				多様なサービスの充実				市民や他施設との連携				広報活動・情報発信の推進				職員の資質向上							
1位	2位	3位		1位	2位	3位		1位	2位	3位		1位	2位	3位		1位	2位	3位		1位	2位	3位		1位	2位	3位					
a1	9	1	2	b1	1	1	2	c1	2	1	2	d1	2	2	1	e1	-	1	-	f1	-	-	-	g1	-	-	-	h1	-	-	1
a2	1	-	1	b2	2	1	2	c2	1	1	1	d2	-	-	-	e2	-	-	-	f2	-	-	-	g2	-	-	-	h2	-	-	1
a3	2	2	1	b3	-	-	1	c3	-	1	-	d3	-	-	-	e3	-	-	1	f3	-	-	-	g3	-	-	-	h3	1	-	-
a4	6	3	2	b4	1	1	1	c4	-	1	3	d4	-	-	1	e4	1	1	-	f4	-	4	2	g4	-	-	-	h4	-	-	-
a5	-	2	-	b5	1	-	1	c5	-	-	1	d5	-	-	-	e5	-	-	-	f5	-	-	-	g5	-	-	-	h5	-	1	-
a6	-	-	1	b6	-	2	-	c6	-	-	-	d6	-	-	-	e6	1	-	-	f6	-	-	-	g6	-	-	-	h6	1	-	-
a7	1	-	2	b7	1	-	1	c7	-	1	-	d7	-	-	-	e7	-	-	-	f7	-	-	1	g7	-	-	-	h7	-	3	-
a8	4	3	2	b8	1	-	-	c8	-	1	-	d8	-	-	-	e8	-	-	-	f8	-	-	-	g8	1	-	1	h8	-	3	-
a9	1	-	-	b9	1	2	-	c9	-	-	1	d9	-	1	-	e9	-	-	-	f9	-	-	-	g9	-	-	1	h9	-	-	-
a10	1	-	-	b10	-	-	-	c10	-	-	1	d10	-	2	-	e10	1	-	1	f10	-	-	-	g10	-	-	1	h10	-	-	-
a11	-	-	2	b11	-	-	-	c11	-	-	-	d11	3	1	-	e11	-	-	2	f11	-	-	-	g11	-	-	-	h11	1	-	-
a12	-	2	-	b12	1	2	1	c12	-	-	-	d12	-	-	-	e12	-	-	-	f12	-	-	-	g12	-	-	-	h12	1	-	-
a13	1	1	1	b13	-	-	-	c13	-	-	-	d13	-	-	-	e13	-	-	-	f13	-	-	-	g13	-	-	-	h13	-	-	-
a14	-	-	-	b14	-	-	-	c14	-	-	-	d14	-	-	-	e14	-	-	-	f14	-	-	-	g14	-	-	-	h14	-	-	-
												d15	-	1	-	e15	1	1	4	f15	-	-	1	g15	-	-	-	h15	-	-	-
												d16	-	-	-	e16	-	-	-	f16	-	-	-	g16	-	-	1	h16	-	-	1
												d17	-	-	-	e17	-	-	-	f17	-	-	-	g17	-	-	-	h17	-	-	1
																								g18	-	-	-	h18	-	-	-

図書館職員調査票集計分析

1 図書館にとって一番大事なもの

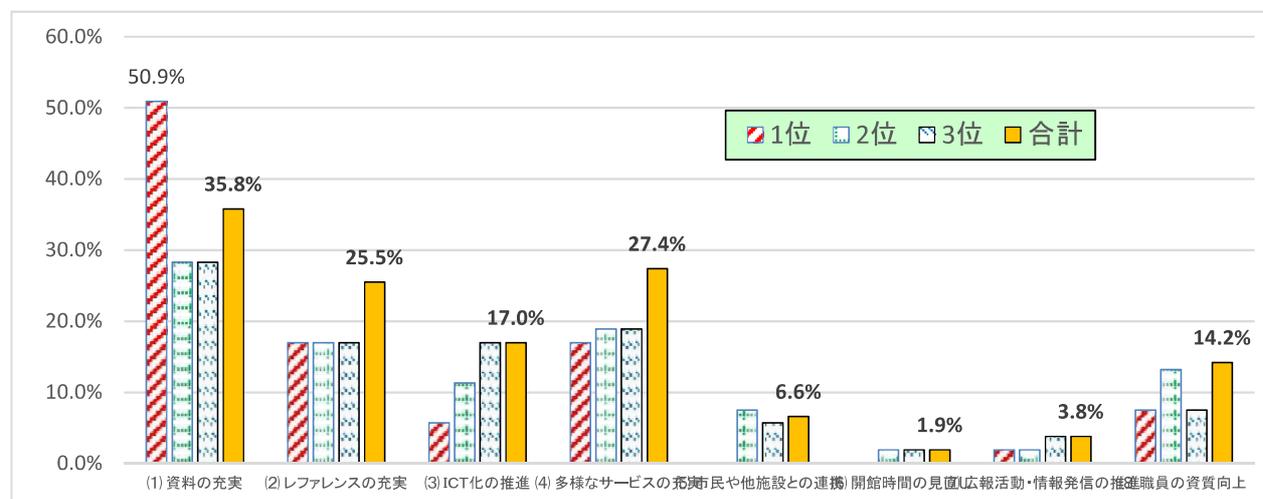
	1位	割合	2位	割合	合計	割合
(1) 知る・学びを支える	42	79.2%	27	50.9%	69	65.1%
(2) 課題解決の支援	2	3.8%	2	3.8%	4	3.8%
(3) 誰でも、みんなの	6	11.3%	12	22.6%	18	17.0%
(4) 交流の場	3	5.7%	5	9.4%	8	7.5%
(5) 居場所	-	0.0%	7	13.2%	7	6.6%
合計	53	100.0%	53	100.0%	106	100.0%

全職員 56名中
回収済 54件
うち白紙 1件
有効回答 53件
回収率 94.6%



2 図書館にとって一番大事なサービス

	1位	割合	2位	割合	3位	割合	合計	割合
(1) 資料の充実	27	50.9%	15	28.3%	15	28.3%	57	35.8%
(2) レファレンスの充実	9	17.0%	9	17.0%	9	17.0%	27	25.5%
(3) ICT化の推進	3	5.7%	6	11.3%	9	17.0%	18	17.0%
(4) 多様なサービスの充実	9	17.0%	10	18.9%	10	18.9%	29	27.4%
(5) 市民や他施設との連携	-	0.0%	4	7.5%	3	5.7%	7	6.6%
(6) 開館時間の見直し	-	0.0%	1	1.9%	1	1.9%	2	1.9%
(7) 広報活動・情報発信の推進	1	1.9%	1	1.9%	2	3.8%	4	3.8%
(8) 職員の資質向上	4	7.5%	7	13.2%	4	7.5%	15	14.2%
合計	53	100.0%	53	100.0%	53	100.0%	159	150.0%



3 松本市の「強み」と「弱み」

(1) 強み

▪ 自然	16 件
▪ 観光	14 件
▪ 文化	14 件
▪ 学都、学び、教育	6 件
▪ 歴史	5 件
▪ 子育て	4 件
▪ 地域	3 件

(2) 弱み

▪ 交通網、交通アクセス	18 件
▪ 閉鎖・保守的な市民性	4 件
▪ 広い地域	4 件
▪ 広報活動	2 件
▪ 縦割り行政	2 件
▪ 産業	2 件
▪ 地域	2 件

4 松本市図書館の「強み」と「弱み」

(1) 強み

▪ 蔵書数	25 件
▪ 分館ネットワーク	23 件
▪ 図書購入費	12 件

(2) 弱み

▪ 職員数、スキル	11 件
▪ 老朽化	8 件
▪ 駐車場	8 件
▪ 広報活動	7 件
▪ 開館日・開館時間	3 件
▪ 書架、書庫	3 件
▪ 学習スペース	2 件
▪ 新しい資料	2 件

5 先進事例、あるいはいいなと思う図書館

○ 塩尻市えんぱーく

12 件

- ・ 建造物の構造上なのか建物の中が明るく、おしゃれな感じ。メディアプレイヤーも多くある。
- ・ 図書館としての機能はもちろん、市民の交流スペースや学習スペースなどが充実している。
- ・ 新しい取り組みを積極的に取り入れ、それが市民に受け入れられ求められていると感じる。建物内には様々な施設が併設され、市民のサードプレイスとしての役割を果たしている。広報等にも力を入れていて、その分人手もお金もかかっているのだなとうらやましく思います。
- ・ 総合的な環境の中に図書館があり、地域の人たちの情報の拠点になっているように思う。
- ・ ビジネス本の近くに自由に使えるパソコンもある。児童と一般がつながっており、子連れでも利用しやすい。館内の掲示もわかりやすい。地域の学生、書店をはじめ連携がとれている。催しが充実している。
- ・ 洗練されており、利用して落ち着く。また清潔感があり、安心して利用できる。ほこりがあちこちに見受けられたり、虫がいたりせず、不衛生な感じが無い。
- ・ アンケートにも何度も名前があがっていたため、いろいろな施設が入っているため、遊びに行くには気軽に行ける施設。HPも子供向けのサイトもとても見やすく、いい部分はまねしてもいいと思いました。
- ・ 市民が様々な使い方で図書館を利用し、広報活動も上手い。利用者にとっては使いやすい。
- ・ ICチップがあるため、勝手に持ちだれることがない。セルフ貸出では、バーコードを読まなくても置くだけで読み込まれる。
- ・ 若者や子どもや親、高齢者の居場所としての機能が充実している。
- ・ 魅力的な講座を多く開いていると思う。
- ・ さまざまな角度から取り組んでいるところ。
- ・ 広くて開放的な書架と閲覧室。複合施設の強みか、会議室や勉強スペースもかなりあると感じました。本だけでなく、視聴覚資料も各分野ごとに資料をそろえ、旅ガイドや学校案内ではそれぞれのパンフレットやリーフットもあり可能な限りの情報提供をしていると思いました。若葉コーナーというYAコーナーも良いと思います。ただ、個人的には少し書架がごちゃごちゃした印象を受けるところもありました。

○ 安曇野市図書館

4 件

- ・ 自動貸出機あり。
- ・ 窓際の閲覧室からの眺めもよく、雑誌も豊富で長居したくなる館。カウンター前のコーナーも興味深い。学習席を市外の人も借りることができ、(交流センターで受付)わざわざ出かけたくなる施設。
- ・ 洗練されており、利用して落ち着く。また清潔感があり、安心して利用できる。
- ・ 前面ガラス張りで緑の公園？が一望できる閲覧席。今はコロナ対策のため利用不可となっていたが、癒しの空間でとても良かった。LLブックなど障害者の方向けの資料がまとめて配架されていて、わかりやすかった。

○ みんなの森ぎふメディアコスモス(岐阜市立中央図書館)

3 件

- ・ 市民活動交流センターも入った知の拠点となっている。本を読まない人も訪れてみたいと思うような開放的なつくり。町の本屋さんとの共同の掲示物もあり、わくわくするような図書館だった。
- ・ 小さな子ども連れの方がくつろげる空間や中高生の居場所が、図書館の中にきちんと作られている。中高生のための学習スペースだけではなく、少人数で話し合いができる部屋もある。先進的な施設だが、温かみを感じる。複合施設の中にもあり、時間ができたら特に目的がなくても行こうと思える場所になっている。
- ・ コミセン巡回図書館

【県内】

○ 飯田市図書館

- ・ イベントや講座などに参加した際感じた点、市の施設と連携して、歴史や文化を通じて図書館から地域の魅力を発信している。様々な分野の有識者を招くことで気軽に参加して専門性の高い知識が得られるので、学ぶ意欲につながり生涯教育の場として

○ 小布施町図書館(まちとしょテラソ)

- ・ おしゃれな外観と、開かれて落ち着いた内装。おしゃべり、飲食可。図書館中心部にある多目的ルームで、様々なイベントが行われている。「お父さんによる読み聞かせ会」の開催。「まちじゅう図書館」という構想。

○ 富士見町図書館

- ・ (町で利用・貸出数が多い図書館)職員はマンガがあるからと説明してくれましたが、マンガが良いということではなくて、マンガをきっかけにどんどん利用してもらおうという姿勢を見習うべきと感じました。持っている強みをいかにうまくアピールできるか、利用したくなるようにできるかが大切です。素晴らしいサービスを用意していても、それが市民に伝えられなくては、魅力に感じなければ、宝の持ち腐れに終わってしまいます。

5 先進事例、あるいはいいなと思う図書館（続き、県外）

○ 秋田県立図書館

- ・館内掲示において、利用者に対してのNG表示をしないと聞く。(携帯禁止、飲食禁止など。)図書館を利用する上でのマナー、モラルを利用者に啓蒙できている。柔和な態度と、ダメなものはダメだと伝えられる筋を両立している。また、図書館名を忘れてしまったので5-(1)に書けないが、Twitterでの広報投稿を職員(正規非正規問わず)に任せているところがある。司書としての専門性と公務員あるいは社会人としての常識力への大きな信頼を感じた。

○ 岡山県立図書館

- ・人文、児童、社会、自然など分類を6部門に分けたうえで、それぞれの分野に関する専門知識を持った職員(司書)がレファレンス対応をしているため。

○ 鳥取県立図書館

- ・地域行政サービス

○ 札幌市図書館(北海道)

- ・地下鉄大通り駅の改札口のすぐ横に図書館カウンターがあり、職員もいる。予約資料の受取や返却も可能。松本駅にも返却BOXがあれば便利だと思います。

○ 幕別町立図書館(北海道)

- ・地元書店との連携が厚い。図書のパッケージを福祉事業所と連携して行っている。ホームページがシンプルで見やすい。

○ 紫波町図書館(岩手県)、小山市立図書館(栃木県)

- ・オガールプロジェクト、おやま産地消ライブラリー

○ 市川市立中央図書館(千葉県)

- ・学校図書館連携

○ 浦安市立中央図書館(千葉県)

- ・開架書庫

○ 武蔵野プレイス(東京都)

- ・図書館機能をベースとしながらも青少年・生涯学習、市民活動支援

○ 朝霞市立図書館 本館(埼玉県)

- ・YAコーナーを「ティーンズコーナー」という分かりやすく抵抗なく呼べる名称にしている。ホームページや館内掲示板のティーンズ向けの情報提供(高卒求人サイト、高校のホームページのリンク等)が充実している。ティーンズコーナー近くのグループコーナーはガラスの壁があり、安心してグループワークができるような空間になっている。

○ 蕨崎市立大村記念図書館(山梨県)

- ・指定管理制度が導入されている。

○ 田原市図書館(愛知県)

- ・個人が勉強や研究のために使用できる個室。視聴覚資料を利用できる部屋。

○ 高山市図書館 煥章館(岐阜県)

- ・元々小学校だった建物が使われていて、歴史があり趣深い。2階には近代文学館もあり、高山市にゆかりのある文学者について展示している。文学館があることからわかるように、市外からの来訪者も気軽に入りやすい雰囲気がある。

○ 宝塚市図書館(兵庫県)

- ・2010年 国内ではじめて「ぬいぐるみお泊り会」を行った図書館です。 定例イベントが松本市図書館ではおこなっていないものがあり魅力的に感じています。大人向けの映画鑑賞やレコード鑑賞。お子様向けのおはなし会も年齢趣向別にわかれているので、参加しやすいかとおもいます。

○ 日本点字図書館(東京都新宿区)

- ・公共図書館ではありませんが、高田馬場駅から徒歩10分程度で駅の改札から図書館まで点字ブロックで誘導してくれます。利用者への配慮という点では、学ぶべきことがあると思います。

○ 日本交通公社 旅の図書館(東京都港区)

- ・旅行関係の資料のみ。専門的で他の図書館にない資料がある。駅の近くにあり、利便性が高い。コンパクトで清潔。空調がきいていて、気分良く資料を眺めることができる。

○ 大谷大学図書館(京都府)

- ・閲覧スペースが多い…一人一人区切りがついた席が多数あり、集中して資料を見ることができる。
資料の表示…松本市図書館でも資料の背ラベルに請求記号等を載せているが、3段の表記になっており、より細かく場所を分けて配架することができる。(例) 古代という大きな標記から縄文時代、弥生時代などに分けることができる。
ネット環境…PCの貸出しも行っており、レポートなど文章の作成もできる。

○ ロサンゼルス中央図書館(アメリカ)

- ・『炎の中の図書館』スーザン・オーリアン／著 東京：早川書房を読んで知った図書館。司書のレベルや図書館の運営のスキルが高いので、とても真似できないが、まだ見ぬ図書館の可能性やスケールを感じることができた。【図書館は本を借りるだけの場所にあらず。】ということを知った。

○ ヘルシンキ中央図書館 オーディ(フィンランド)

- ・世界一の公共図書館に選ばれた。カフェ、映画館も併設された複合施設。市民から大規模な聞き取り調査を行い、読書や勉学に集中できる静かな雰囲気とコンサートや文化イベントを開催できる場所というアイデアをベースに図書館がつくられた。地域の人が休日には家族で訪れ、読書をしたり、勉強したりゆっくり過ごすことができる場所という点が良いと思う。

SWOT表への落とし込み

令和2年9月16日(水) 実施

【内部環境（松本市中央図書館）】

S 強み (Strength)

120万冊以上の蔵書数、蔵書数が多い
11の館分館ネットワーク
分館とほぼ毎日資料のやり取りをしている
8千万円、4~5万冊の図書購入費
図書購入費が多い、新しい資料も充実している
8千冊の山岳文庫
今では購入できない古い本・雑誌も所蔵している
無料の宅配サービス（やまびこ文庫）
公民館・児童施設への団体貸出サービス
児童書が半分以上と児童サービスに力を入れている
ブックスタート、セカンドブックなどの子ども読書活動推進事業
新書書架の充実
郷土・地域関連のレファレンス
リクエストサービスに上限がない
夜10時まで開館している館がある
ほぼ全職員が窓口に出る
中央館も分館も建物が広い
大活字本がたくさんある
市内のどこの図書館でも貸出返却ができる
公民館合築の図書館がある（事務室の共用、職員の交流）

W 弱み (Weakness)

中央図書館の設備が古い
建物・設備が古い
建物が古い、明るく閲覧席が少ない
ルールがきびしい（利用登録・貸出）
学習スペースが少ない
会議室の利用基準があいまい
駐車場がせまい（×2件）
用途が決められているスペースが多い
高齢者向けサービスが不十分
一般サービスと団体・障がい者向けサービスが分離している
中高生向けサービスが弱い
青少年向けのサービスが弱い
レファレンスサービス
児童サービス以外の若者、働く世代、シニア世代へのサービスが弱い
読書家、勉強する人しかこない
新規利用者獲得のための働きかけがあまりない
人が集まっても、交流がない
職員数が少ない（×2件）
職員の意識、スキルの差
広い市域をカバーできるサービスが不十分
距離的に利用できない人がいる
図書館に関しては、合併地区（四賀、安曇、奈川）が置き去りにされている
広報活動、見せ方が上手でない
タウンズニーカーが止まらない
広い市なのに図書館が11しかない
来館者を受け身で待っている

S
O

W
T

【外部環境（松本市）】

O 機会 (Opportunity)

地域づくりの拠点が地域配置されている（出張所、公民館、福祉ひろば）
歴史のある城下町として有名
文化財保護に積極的
地域で伝統継承していく意思がある（お祭りなど）
住みやすい市として全国上位に位置
農産物がうまい（米、そば、りんご、一本ねぎ）
健康寿命延伸都市
医療機関が多い
岳都、楽都、学都
自然、上高地、美ヶ原などの山が多い
映画の舞台が多い
セイジオザワフェスティバルで、良い音楽を小さいころから触れられる
芸術文化活動が盛ん（美術館、音楽文化ホール、芸術館）
市政の転換期

T 脅威 (Threat)

拠点間の連携があまりない、もしくは下手
行政の横のつながりが弱い
縦割行政、縦割り行政の運営
いろいろありすぎてそれぞれの良さが見えにくい
広い地域、行政サービスの対象地域が広い
市役所のデジタル化の遅れ
広報活動にセンスがない（HP、ポスターなど）
若者の働く場所が少ない
若者の姿が見えない
どこも継承者不足だが、それを打開しようとする意欲が見えない
車・自家用車への過度の依存
公共交通機関の衰退
「松本土産」を即答できない